

授業科目名	【G】	現代社会とスポーツ	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
	【EF】	保健体育 I	その他参照		【EF】1		【EF】2	
科目区分	保健体育科目:教教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(全教科)							
授業形態	オンライン授業(動画・音声配信型)							
担当形態	単 独	【G】 教員の免許状取得のための(全教科選択必修)科目						
		【EF】 教員の免許状取得のための(全教科必修)科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目「体育」						
サブタイトル	体育・スポーツの人文社会学的観点からの理解			担当者	松宮 智生			
授業概要	【概要】	本講義では、スポーツ事象を教育的、社会学的、哲学的視点から考察する。本講義を通じて現代のスポーツが抱える問題点、課題についての理解を深める。						
	【到達目標】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ科学にある多様な研究領域のなかで人文社会科学研究の意義を理解できる。</li> <li>・現代スポーツにおける諸問題や課題を認識し、自己の見解をまとめることができる。</li> </ul>						
履修条件	特になし							
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	— (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	— (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
他科目との関連性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スポーツ社会学」「スポーツ法」で学ぶスポーツ事象についての基礎的考察を試みる。</li> <li>・スポーツ哲学における身体論を「体育実技」において実践する。</li> </ul>							
教科書	特になし。							
参考書	特になし。							
評価方法	講義内容の理解度を見るため小テストを実施し、また小レポートの提出を求める。それらの合計点数をもとに評価する。評価の配分割合:学習到達度確認テスト50%、レポート50%。その他、授業への貢献など+α。単位認定には、全講義数の3分の2(10回)以上の出席(課題の提出)を必要とする。							
フィードバック方法	教員が採点した小テストを返却する。 一部のレポートの内容を授業で紹介し、授業内で教員が講評する。							
評価基準	授業内容をよく理解し適切に表現できた者はその程度応じ「S」または「A」、単元の内容についての理解や表現に何らかの不適切な点がある者はその程度に応じて「B」またCとし、単元の内容についての理解が不十分な者はその程度に応じて「D」またEとする。なお、評価不能の場合には「F」とする。							
その他	特になし。 ※Gカリ:法【選択必修履修(キ)】スポ【必修】情【選択必修履修(キ)】 / EFカリ:選択							

授業科目名	【G】	現代社会とスポーツ	区分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
	【EF】	保健体育 I	その他参照		【EF】1		【EF】2
授業回数	授業内容						
1	オリエンテーション(履修方法・授業概要・評価方法の説明)						
	予習:	シラバスを読む。スポーツ科学の専門領域を調べる。(90分)	復習:	本学のスポーツ関連科目と本講座の関連を理解する。(90分)			
2	人間を探究する学問としての体育学、スポーツ科学(自然科学、人文・社会科学)						
	予習:	「体育」と「スポーツ」の意味と歴史を調べる。(90分)	復習:	スポーツ科学における人文社会科学の意味を理解する。(90分)			
3	スポーツ教育学+バイオメカニクス(1):正しいフォーム・動作(一流選手の多様なフォーム・動作)						
	予習:	自分が受けたスポーツ指導を振り返る。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
4	スポーツ教育学+バイオメカニクス(2):多様な身体とスポーツ指導						
	予習:	「4スタンス理論」について調べる。(90分)	復習:	自分の身体の特徴(重心、グリップ等)を調べる。(90分)			
5	スポーツ教育学+バイオメカニクス(3):トレーニングの基礎知識(トップアスリートの考え方)						
	予習:	パワーアップのためのトレーニング法について調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
6	スポーツ倫理学+スポーツ教育学(1):スポーツにおけるルール①ルールのデザインと解釈						
	予習:	2010年サッカーW杯スアレスのハンドについて調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
7	スポーツ倫理学+スポーツ教育学(2):スポーツにおけるルール②意図的なルール違反の事例						
	予習:	スポーツにおける意図的なルール違反の事例を調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
8	スポーツ倫理学+スポーツ教育学(3):スポーツにおけるルールとフェアプレー③グッドルーザー、フェアプレーの事例						
	予習:	スポーツにおけるフェアプレーの事例を調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
9	スポーツ社会学+スポーツ倫理学(1):ドーピングの基礎知識(ドーピングとは? ドーピングの歴史)						
	予習:	ドーピングと反ドーピングの歴史について調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
10	スポーツ社会学+スポーツ倫理学(2):ドーピング容認派と反対派の比較						
	予習:	ドーピング容認派と反対派の意見を調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
11	スポーツ社会学+スポーツ倫理学(3):遺伝子ドーピング						
	予習:	遺伝子ドーピングについて調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
12	スポーツ哲学+スポーツ社会学(1):性の多様性に関する基礎知識						
	予習:	LGBT、SOGIについて調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
13	スポーツ哲学+スポーツ社会学(2):トランスジェンダーのスポーツ参加をめぐる						
	予習:	トランス女性が女子種目に参加するためのルールを調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
14	スポーツ哲学+スポーツ社会学(3):キャスター・セメンヤとDSD規定						
	予習:	キャスター・セメンヤについて調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			
15	全体のまとめ。最新トピックの補足。						
	予習:	14回の授業内容に関連するニュースを調べる。(90分)	復習:	課題レポートの作成(90分)			

科目コード A821-1-X